

消防署 だより

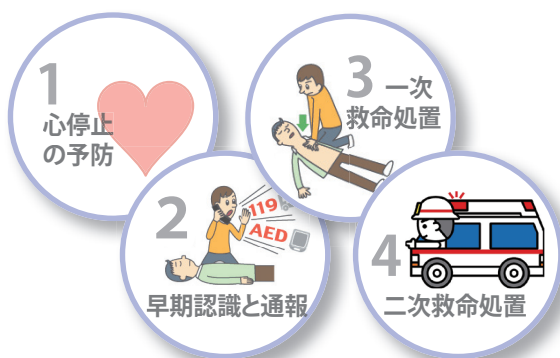
松前消防署 ☎ 984-3404

9月9日は「救急の日」

9月9日は、9(きゅう)と9(きゅう)で「救急の日」です。この機会に皆さんも、応急手当について見直してみましょう。

▶ 傷病者の命を救うには

心臓や呼吸が突然止まった人の命を救うには、次の四つの要素をうまくつなげることが大切です。



どの要素が欠けても、命を救えるチャンスが少なくなります。皆さんが担う役割は、「心停止の予防」「早期認識と通報」「一次救命処置」です。

▶ 心停止の予防

- ・ 健康的な生活を送り、家庭で薬を常備する。
- ・ 日ごろから「かかりつけ医」を持つ。
- ・ 健康診断などで病気の予防・早期発見に努める。

▶ 早期認識と通報・一次救命処置

一般的に心臓と呼吸が止まると、15秒以内に意識を消失し、3～4分以上続くと、脳は回復が困難な状態になります。しかし、周囲がいち早く通報し、心臓と呼吸が止まっている間、心肺蘇生法やAEDを使った応急手当をすることで、傷病者の脳へのダメージを抑えることができます。

▶ 救命講習を受講しよう

消防署で救命講習(90分、3時間、8時間の3種類)を受けることができます。

詳しくは松前消防署救急担当(☎ 984-3404)に連絡してください。



Topics

全国版救急受診アプリ

「Q助」を知っていますか

Q助は、救急車を呼ぶ目安となる症状の緊急度を素早く判定し、利用できる医療機関や受診手段を提供するアプリです。詳しくは、消防庁ホームページにアクセスするか、右のQRコードを読み込んでください。



▶ 利用方法

- ① 該当する症状などを画面上で選択します。



- ② 緊急度に応じた必要な対応が表示されます。

例：今すぐ救急車を呼びましょう

できるだけ早めに医療機関を受診しましょう

緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう



- ③ 医療機関や受診手段の検索を行うことができます。

Q助案内サイト

